

12 / 5 校長講話

サッカー日本代表は、強豪のドイツ・スペインを下し、決勝トーナメントに進出を果たしました。

今日は、ワールドカップに出場している浅野拓磨選手について話します。浅野選手といえば先日のドイツ戦で勝ち越し弾を決めた選手です。

ジャガーポーズでも有名ですね。

浅野選手は7人兄弟の大家族で育ちました。

経済的に苦しい中、家族の応援で、強豪校へ入学し活躍の場を広げました。

そして、そこで国際ユースサッカー大会の選抜メンバーに選ばれたり、全国高校サッカー選手権で準優勝を果たしたりしメキメキと頭角を表します。

そんな浅野選手ですが、前回の2018年のロシアワールドカップでは、本大会の登録メンバーに入れませんでした。とても悔しい思いをした浅野選手は、4年後の今大会のワールドカップ目指して練習に励みます。

しかし、代表メンバーの発表前の今年の9月中旬に右膝の靭帯を損傷しました。多くの関係者からは、別のメンバーを選んだ方が良いのでは…など声を聞こえてきたそうです。

そんな中、苦しい思いでリハビリに取り組んだと言います。

その結果、代表入りを勝ち取り、今回の勝ち越し弾の結果につながったのです。

私は、浅野選手のすごさは、「諦めない心」にあると思います。

皆さんも、これから何度もくじけそうになることがあると思いますが、「諦めない心」で前に進んで行ってほしいです。

今週は、長縄大会があります。

クラスで諦めない心を持ち、新記録目指して頑張ってください。